

あびら 議会だより



一面に咲き誇る蕎麦（そば）の花

第81号

2026年8月

● 6月定例会

町政並びに教育行政執行方針を表明

● 6月定例会

政策予算を含む補正予算を可決！

● 6月定例会 一般質問〔19件〕

9名の議員が町政を問う！ ほか

政策予算を含む令和8年度 各会計補正予算を可決！

令和8年

第4回

定例会

6月23日～25日

6月23日から25日までの3日間にわたり開催した第4回定例会では、及川町長の町政執行方針、井内教育長の教育行政執行方針が表明され、9名の議員から19件の一般質問の後、令和7年度の一般会計繰越明許費繰越計算書の報告、安平町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙、人権擁護委員の推薦の諮問及び副町長の選任同意に続き、安平町長等の給与等に関する条例の一部改正を含む条例改正3件と指定管理者の指定、財産の取得について審議し、一般会計と特別会計3件の補正予算と意見書案4件を可決し閉会しました。

審議した案件

報告

◎令和7年度安平町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
令和7年度内の事業完了が困難である5件の事業について、翌年度に繰り越したことの報告がなされました。

○事業名と翌年度繰越額
・民間賃貸共同住宅等建設支援事業 1050万円

・担い手確保・経営強化支援事業 62万2千円

・農業水路等長寿命化・防災減災事業 62万2千円

人事案件

・物価高騰対策安平町消費拡大地域活性化事業 2710万1千円
・追分市街4号線歩道整備事業 3817万円

◎安平町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙
任期満了に伴い選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われ、

選挙管理委員に
前田淳一氏(70歳・追分本町) 黒滝俊美氏(69歳・追分緑が丘) 寺島博一氏(65歳・早来大町) 五十嵐まゆみ氏(60歳・早来大町) 補充員に
諏佐肇子氏(67歳・追分若草) 阿部亜希子氏(50歳・遠浅) 小笠原規人氏(63歳・早来大町) 岩井絢子氏(44歳・早来大町) がそれぞれ当選しました。

◎人権擁護委員の推薦について【再任】

9月30日で任期満了となる小野寺捷氏の再任の推薦を行うもので、原案のとおり可決しました。



木林 一雄氏

議員名	賛否
三浦 恵美子	○
吉岡 政昭	×
反町 恵輔	×
箱崎 英圭	○
内藤 祐太	○
神野 村哲	○
山藤 秀一	○
工藤 真由美	○
鳥越 森敬	○
高山 正仁	○
小笠原 直治	-

【起立採決・否決】

◎安平町副町長の選任の同意について
田中副町長が6月30日をもって退任することに伴い、木林一雄氏の選任同意が求められ原案のとおり同意可決しました。



小野寺 捷氏

条例の一部改正

4件の条例の一部改正について審議を行い、それぞれ原案のとおり可決しました。

▼安平町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本年4月12日に執行された安平町議会議員選挙において町職員の非違行為により、町政に対する信頼を損なうこととなったことに鑑み、町政の責任者である町長及び任命権者である教育長の当該事件の責任を明確にするものとして、令和8年7月1日から同年7月31日まで給料月額を10%減額する改正を行うもので、令和8年7月1日の施行となります。

▼安平町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和7年人事院勧告に基づき一般職の職員の給与に関する法律の改正に伴い、通勤のための自動車等を使

用する職員に支給する通勤手当の支給上限額を引上げるとともに新たに駐車場に係る通勤手当を支給することができるよう所要の改正を行うもので、令和8年7月1日に施行されます。

▼安平町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

印鑑登録証明書の交付申請の添付書類に、特定在留カードまたは特定特別永住者を加えるもので参照元法令の号番号が変わったことにより改正を行うもので、公布の日から施行となります。

▼安平町基金条例の一部を改正する条例の制定について

学校教育施設の整備に活用するべく必要な事項を定めるため改正を行うもので、公布の日から施行となります。

指定管理者の指定

▼道の駅あびらD51ステーションの指定管理者の指定について

今年度末で期間満了となる道の駅あびらD51ステーションの指定管理者を指定するもの。

・施設の名称
安平町追分柏ヶ丘
49番地1

道の駅あびら
D51ステーション

・指定管理者
安平町追分本町
5丁目17番地1

一般社団法人
あびら観光協会

代表理事 小林 正道

・指定の期間
令和9年4月1日から
令和14年3月31日まで



財産の取得

財産の取得について審議を行い、原案のとおり可決しました。

▼学習用タブレット端末更新事業

・財産の種類
学習用タブレット端末

・契約の相手方
札幌市中央区
大通西14丁目7番地

NTT東日本株式会社
執行役員
北海道事業部長
茂谷 浩子

・取得の目的
令和2年度に導入した
学習用端末を更新する
ため

取得の方法
随意契約

取得の価格
1984万3450円

取得の時期
令和9年3月

支払方法
全額一括払い

補正予算

▼一般会計補正予算
(第1号)

歳入では令和8年度一般会計決算による繰越金の増額等と、歳出は定額減税補足給付金事業費の計上等によるもので、歳入歳出それぞれ7億3829万5千円を追加し、予算の総額を97億8642万8千円とするもの。

歳出の主なもの

(100万円以上)

○総務費

・その他一般管理経費
368万4千円増

・防災行政情報告知ネットワーク構築事業
155万4千円増

・総合行政ネットワークシステム運用事業
4629万6千円増

・電算機器等管理経費
223万1千円増

・町有施設管理経費
1294万9千円増

・地域公共交通対策事業
251万6千円増

・企画調整事務経費

107万8千円増

・デマンド交通運行事業

275万9千円減

・コミュニティ運動経費

200万円増

・定住促進事業

546万6千円増

○民生費

・ぬくもりセンター施設管理経費

423万1千円増

・高齢者施設管理運営経費

100万4千円

・介護保険事業特別会計繰出金

140万8千円増

・しょうがい者自立支援事業経費

246万7千円増

・認定こども園等運営経費

103万9千円増

○衛生費

・母子保健事業

124万5千円増

・合併処理浄化槽設置整備補助交付事業

442万8千円増

・脱炭素化事業

372万3千円増

○農林水産業費

・生産振興対策事業経費

3147万6千円増

・畜産関係団体等補助金

4億8975万7千円増

・瑞穂ダム管理経費

560万7千円

○商工費

・商工会振興事業経費

200万円増

・安平町商工会補助金

2690万2千円増

○土木費

・町道補修事業

800万円増

・橋りょう施設維持管理経費

1146万9千円増

・都市計画事務経費

274万2千円増

○消防費

・防災体制整備事業

830万7千円増

○教育費

・学校教育施設整備基金積立金

546万6千円増

・学校施設管理経費

426万4千円増

・公民館施設管理経費

1989万3千円増

・生涯スポーツ振興事業

948万8千円増

・体育施設管理経費

594万円増

・給食センター管理運営経費

742万8千円増

歳入の主なもの
(100万円以上)

○国庫支出金

・重点支援地方交付金

4239万5千円増

・社会保障・税番号制度システム整備費補助金

189万3千円増

・こども政策推進事業費補助金

195万2千円増

・地域脱炭素移行・再エネ推進交付金

372万3千円増

・社会資本整備総合交付金
(道路橋りょう修繕事業費補助金)

444万円減

・社会資本整備総合交付金
(道路整備費補助金)

7210万9千円減

・地域防災緊急整備型

428万円増

○道支出金

・強い農業づくり事業費補助金

2649万1千円増

・畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業補助金

498万4千円増

・農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金

103万5千円増

・畜産クラスター事業補助金

4億8975万7千円増

・地域スポーツクラブ活動体制整備事業補助金

1257万3千円増

・教育支援体制整備事業費補助金

140万5千円減

・北海道市町村学校給食費支援事業費交付金

1704万5千円増

○財産収入

・町有地売却収入

3438万1千円増

○繰入金

・財政調整基金繰入金

3637万7千円増

・減債基金繰入金

2380万3千円増

・まちづくり基金繰入金

2268万円減

・企業版ふるさと納税基金繰入金

342万8千円増

○繰越金

・前年度繰越金

4918万9千円増

○諸収入

・学校給食賄材料納付金

1003万6千円減

・コミュニティ助成金

200万円増

・地域公共交通確保維持改善事業費補助金

480万円増

○町債

・脱炭素化推進事業債

640万円減

・デジタル活用推進事業債
1470万円増
・道路橋りょう債
7660万円増

◇国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

令和7年度決算により剰余金が生じたことによる繰越整理が主なもので、歳入歳出それぞれ578万円を追加し、予算の総額を8億5493万9千円とするものの。

◇後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和7年度決算により剰余金が生じたことによる繰越整理が主なもので、歳入歳出それぞれ126万5千円を追加し、予算の総額を2億1787万2千円とするもの。

◇介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

令和7年度決算による繰越金及び第1号被保険者介護保険料滞納繰越分の整理が主なもので、歳入歳出そ

れぞれ2億4994万9千円を追加し、予算の総額を11億8563万2千円とするもの。

・介護サービス事業勘定

令和7年度決算に伴う剰余金の整理で、歳入歳出それぞれ369万5千円を追加し、予算の総額を1257万2千円とするもの。

意見書

議員から提出された4件の意見書については、次のとおり決定しました。

①地方財政の充実・強化に関する意見書

【原案可決】

②イランへの軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求める意見書

【原案可決】

③急騰する奨学金の金利に対する負担軽減を求める意見書

【原案可決】

④ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

【原案可決】

可決された意見書は安平町議会議長名で、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、復興大臣、デジタル大臣、内閣府特命担当大臣(こども政策、少子化対策、若者活躍、男女共同参画、共生・共助)に提出しました。



研修報告

令和8年度北海道町村議会議員研修会

7月2日(木)、北海道町村議会議員研修会が開かれ、札幌市の札幌コンベンションセンターに道内各地の町村議会議員が集まり、安平町議会からは11名の議員が出席しました。



研修は関東学院大学法学部地域創生学科 教授 牧瀬 稔(まさせ みのる)氏が「地方議員への12の政策アイデアから人口維持を目指す実践事例」、ジャーナリストでテレビにも出演されている須田慎一郎(すだしんいちろう)氏による「どうなる政治・経済、日本再生のために何が必要か」と題した講演を拝聴しました。